

智頭の森が大好きな私たちがご案内します

森の達人! 智頭町森のガイド紹介

森がもっと身近になる

「森のガイド」とは、森林セラピーで智頭の森林を歩かれるお客様に「身体」も「心」もくつろいでいただくため

お客様と一緒に森を歩き、森の癒しを導く人が「智頭町森のガイド」です。



岡田 邦雄さん

得意分野
山林全般

元森林管理署の職員で林業の良き時代を知る山林の専門家。智頭町づくり委員会(百人委員会)の農林業部会メンバーで「森林セラピー」を町へ提案したのがこの始まり。「愉快地 楽しく 朗らかに」を信条に、何より安全で、楽しんでいただくことが大切と親父ギャグの一つも言いたいが、逆にセラピーのお客様に気を使わせたくないで、今は封印中と、「目配り 気配り 心配り」にも心掛けておられます。

愉快地 楽しく 朗らかに



前橋 善実さん

得意分野
樹木・植物

森や山が大好きで、若い頃からよく山歩きしていたという前橋さん。かつて芦津の森を走っていたトロッコ列車にも乗ったことがあるんですよと、目を輝かせます。樹木や山野草の知識も豊富。長い時間をかけて成長してきた天然杉の大木など、人の手が入っていない自然を見てほしいと語ります。季節なら新緑の頃や初夏がオススメとか。要望をくみつつ、体験者が心から森にとけ込めるようなガイドを心がけています。

手つかずの自然の中でのんびりと



植木 和子さん

得意なこと
登山

独身の頃から山登りが好きで、特にここ10年、九州や信州、東北などへ出かけてお仲間と楽しんでいる登山愛好家。少々体調が良くなくても山に登れば、忘れていきますとのこと。「山の植物や花の名前を多少知っているの、それを活かすことができれば」と女性ならではのひとこと。芦津溪谷の魅力は、手つかずの自然そのままの姿が残っていること、あわせて「ここに来て良かった」と言ってもらえるようにしていきたいと心配りされています。

まずはリラックスして、自然も楽しんで



米本 明美さん

得意なこと
等身大の目線での案内

仕事のかたわら、ガイドの予定が入れば事前に森に入り、動植物の様子を観察に出かける努力家。季節ごとに表情が変わり、何回訪れてもワクワクすると、心から森に魅了されているようです。セラピーで得たリラックスの感覚を忘れず、自宅に帰っても日常生活の中にある緑で試してほしい、と語ります。自分自身も森に入るたびに癒されている経験から、背伸びしない等身大の目線で体験者を案内しています。

森の空気を胸いっぱい吸い込んで



小林 太一さん

得意なこと
森の感動を伝えること

自動車の営業マンとして長年培ってきた接客の技をセラピーガイドに役立てたいと、普段から積極的に森に入っている一人。芦津の森を知り尽くし、「必ず感動して帰ってほしい」と、胸打つ美景スポットや興味深い景観へと体験者を導いています。営業で鍛えたトークが楽しい小林さん。しかし、お客さまの心に残ってほしいのは名ガイドではなく「森」。空気のごとく寄り添うガイドを目指しているそうです。

森で“感動”を得て帰ってほしい



石原 泉美さん

得意分野
リフレクソロジー

リフレクソロジートップインストラクターの資格を持つ、いわば「リラックス」のエキスパート。森の癒しを存分に感じてもらいながら、自身の持つ専門知識も生かしてガイド。自らの足で森を歩いて癒しを得てゆく森林セラピーは、心身のバランスが整い、ストレス軽減に最適と太鼓判を押します。木漏れ日がスッと差し込んだ時の森の美しさ、季節ごとの魅力など、一瞬の感動をお客さまとともに味わうのが楽しみとのこと。

心も体も元気になってもらいたい

奮闘中!

こちらチェック! >>> 智頭町の森林セラピーマネージャーの

日々の徒然 | 智頭町森林セラピー日記 |

検索